

第 9 火災概況

火災概況の見かた

この概況は、消防組織法第40条に基づく「火災報告取扱要領（平成6年4月21日付け消防災第100号）」により、市町村から報告された平成19年1月から12月までの火災報告をもとに作成したものである。

1 火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し、若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの又は人の意図に反して発生し、若しくは拡大した爆発現象をいう。

2 対 象

対象は、広島県内において発生したすべての火災とする。

3 火災の種類

火災は、次の6種に分類する。火災が2種以上にわたった場合は、焼き損害額の大きなものの種別による。

(1) 建物火災

建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

「建物」とは、土地に定着する工作物のうち屋根及び柱若しくは壁を有するもの、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物に設けた事務所、店舗、興行場、倉庫その他これらに類する施設をいい、貯蔵槽その他これに類する施設を除く。

「収容物」とは、原則として柱、壁等の区画の中心線で囲まれた部分に収容されている物をいう。

(2) 林野火災

森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

(3) 車両火災

自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

(4) 船舶火災

船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

(5) 航空機火災

航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

(6) その他の火災

(1)から(5)までに掲げる火災以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

4 爆 発

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

5 焼損の程度

建物一棟の焼損程度の区分基準は、次のとおりである。

(1) 全 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

(2) 半 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

(3) 部 分 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。

(4) ぼ や

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の10%未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前建物評価額の10%未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。

6 建物の焼損面積

(1) 焼損床面積

建物の焼損が立体的に及んだ場合は、焼損したことによって機能が失われた部分の床面積を平方メートルで表す。

(2) 焼損表面積

建物の焼損が部分的である場合は、内壁、天井、床板等部分的なものを平方メートルで表す。

7 り災世帯

り災世帯は、次のとおり区分する。

(1) 全 損

建物（収容物を含む。以下この項において同じ。）の火災損害額が火災前建物評価額の70%以上のものをいう。

(2) 半 損

建物の火災損害額が火災前建物評価額の20%以上で、全損に該当しないものをいう。

(3) 小 損

建物の火災損害額が火災前建物評価額の20%未満のものをいう。

8 死 者

火災現場において火災に直接起因して死亡した者（病死者を除く。）又は火災により負傷した後 48 時間以内に死亡した者。

9 そ の 他

(1) 全国数値は、「平成 20 年版 消防白書」による確定数である。

(2) 第 1 表と第 6 表の損害額は集計方法が異なる。

区 分	第 1 表	附 表 第 1
建 物	建物火災による損害額 + 建物火災（爆発）による損害額	建物火災による損害額
林 野	林野火災による損害額 + 林野火災（爆発）による損害額	林野火災による損害額
車 両	車両火災による損害額 + 車両火災（爆発）による損害額	車両火災による損害額
船 舶	船舶火災による損害額 + 船舶火災（爆発）による損害額	船舶火災による損害額
航 空 機	航空機火災による損害額 + 航空機火災（爆発）による損害額	航空機火災による損害額
そ の 他	その他の火災による損害額 + その他の火災（爆発）による損害額	その他の火災による損害額
爆 発		建物，林野，車両，船舶，航空機， その他の火災（爆発）による損害額

(3) 市町別火災発生状況の集計は，平成 19 年中にある行政区域で行った。

第9 火災概況

1 火災概況

平成19年中における広島県内の火災概況は、第1表のとおりである。1,426件の火災が発生し、損害額30億749万円、死者53人、負傷者194人、焼損棟数1,135棟、建物焼損床面積38,583㎡、建物焼損表面積7,528㎡、林野火災面積3,928a、り災世帯数758世帯で、出火率は5.0であった。

出火原因別では、「たき火」「放火の疑い」「放火」「こんろ」の順となっており、この4つで全体の46%を占める。

第1表 平成19年の火災と前年比較

区分	単位	平成19年	平成18年	増減	増減率	全 国		
		A	B	A-B	$\frac{(A-B)}{B} \times 100$	平成19年	増減	増減率
出火件数	件	1,426	1,296	130	10.0	54,582	1,306	2.5
建物	〃	786	756	30	4.0	31,248	△258	△0.8
林野	〃	124	78	46	59.0	2,157	581	36.9
車両	〃	124	156	△32	△20.5	5,798	△445	△7.1
船舶	〃	10	3	7	233.3	123	21	20.6
航空機	〃	0	0	—	—	6	5	500.0
その他	〃	382	303	79	26.1	15,250	1,402	10.1
焼損棟数	棟	1,135	1,100	35	3.2	43,168	556	1.3
全焼	〃	256	231	25	10.8	—	—	—
半焼	〃	82	71	11	15.5	—	—	—
部分焼	〃	340	356	△16	△4.5	—	—	—
ぼや	〃	457	442	15	3.4	—	—	—
建物焼損床面積	㎡	38,583	31,015	7,568	24.4	1,387,149	1,057	0.1
建物焼損表面積	〃	7,528	5,394	2,134	39.6	152,984	9,799	6.8
林野焼損面積	a	3,928	13,269	△9,341	△70.4	71,714	△11,211	△13.5
死者	人	53	53	0	0.0	2,005	△62	△3.0
負傷者	〃	194	220	△26	△11.8	8,490	△51	△0.6
り災世帯数	棟	758	793	△35	△4.4	28,686	△458	△1.6
全損	〃	154	157	△3	△1.9	—	—	—
半損	〃	64	50	14	28.0	—	—	—
小損	〃	540	586	△46	△7.8	—	—	—
損害額	千円	3,007,494	2,418,988	588,506	24.3	126,161,916	11,933,010	10.4
建物	〃	2,837,975	2,300,316	537,659	23.4	—	—	—
林野	〃	1,691	6,990	△5,299	△75.8	—	—	—
車両	〃	62,070	67,656	△5,586	△8.3	—	—	—
船舶	〃	88,548	17,033	71,515	419.9	—	—	—
航空機	〃	0	0	—	—	—	—	—
その他	〃	14,421	26,993	△12,572	△46.6	—	—	—
出火率 (人口1万人当たり)	—	5.0	4.5	0.0	—	4.2	0.0	—

1日当たりの火災被害は、第2表のとおりである。

県内のどこかで、6時間9分（前年6時間39分）に1件の割合で火災が発生し、35時間17分（前年32時間）に1人の割合で死傷者が発生し、毎日824万円（前年664万円）の財産が焼失したことになる。

第2表 1日当たりの火災被害

区分	単位	平成19年	平成18年
出火件数	件	3.9	3.6
損害額	千円	8,240	6,637
建物焼損棟数	棟	3.1	3.0
建物焼損床面積	m ²	105.7	85.0
林野焼損面積	a	10.8	36.4
り災世帯数	世帯	2.1	2.2
死者	人	0.15	0.15
負傷者	〃	0.53	0.60

2 出火件数

出火件数を火災種類別にみると、全火災に対する構成比は第3表のとおりである。建物火災が全火災の55.1%で全体の過半数を占めている。

第3表 火災種類別出火件数の構成割合

区分	平成19年		平成18年		全国(平成18年)	
	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
建物火災	786	55.1	756	58.3	31,248	57.2
住宅	(298)	(20.9)	(325)	(25.1)	(11,674)	(21.4)
共同住宅	(119)	(8.3)	(127)	(9.8)	(5,246)	(9.6)
複合用途(特定)	(42)	(2.9)	(66)	(5.1)	(2,347)	(4.3)
倉庫	(28)	(2.0)	(24)	(1.9)	(609)	(1.1)
工場	(58)	(4.1)	(44)	(3.4)	(2,138)	(3.9)
複合用途(非特定)	(42)	(2.9)	(24)	(1.9)	(1,100)	(2.0)
併用住宅	(16)	(1.1)	(16)	(1.2)	(848)	(1.6)
飲食店	(6)	(0.4)	(14)	(1.1)	(619)	(1.1)
物品店舗	(7)	(0.5)	(15)	(1.2)	(474)	(0.9)
その他	(170)	(11.9)	(101)	(7.8)	(6,193)	(11.3)
林野火災	124	8.7	78	6.0	2,157	4.0
車両火災	124	8.7	156	12.0	5,798	10.6
船舶火災	10	0.7	3	0.2	123	0.2
航空機火災	0	—	0	—	6	0.0
その他火災	382	26.8	303	23.4	15,250	27.9
合計	1,426	100	1,296	100	54,582	100

出火件数を四季別にみると、冬季が最も多く 30.7%占め、次いで夏季、秋季、春季の順となっている。

第4表 四季別出火件数

年別 季節別	平成 19 年				平成 18 年			
	出火件数(件)	割合	損害額(千円)	割合	出火件数(件)	割合	損害額(千円)	割合
春季(3～5月)	450	31.6%	567,333	18.9%	385	29.7%	768,805	31.7%
夏季(6～8月)	302	21.2%	783,507	26.1%	262	20.2%	650,497	26.9%
秋季(9～11月)	305	21.4%	732,789	24.4%	276	21.3%	349,062	14.4%
冬季(12～2月)	369	25.9%	923,865	30.7%	373	28.8%	654,196	27.0%
計	1,426	100.0%	3,007,494	100.0%	1,296	100.0%	2,422,560	100.0%

また、本県の出火率（人口1万人当たりの出火件数）は、5.0で、全国平均を上回った。

（広島県：全国5位 全国1位：鹿児島県6.3 最下位：富山県2.3）

3 損害額

平成19年中における火災による損害額は、30億749万円で、前年より5億8,493万円増加した。

この損害額は、県民1人当たりでは1,048円（前年843円）、1日当たりでは823万円（前年663万円）、火災1件当たりでは210万円（前年186万円）となっている。

過去10年間の火災による損害額の推移をみると第5表のとおりである。

第5表 損害額の推移

区分 年別	損害額(千円)	左の指数	1件当たりの 損害額(千円)	左の指数
10	2,144,935	100	1,428	100
11	2,619,832	122	1,720	120
12	3,345,870	156	2,201	154
13	3,831,398	179	2,359	165
14	2,921,520	136	1,799	126
15	2,072,555	97	1,623	114
16	5,857,980	273	4,330	303
17	2,278,290	106	1,670	117
18	2,422,560	113	1,869	131
19	3,007,494	140	2,109	148

平成10年=100

次に火災による損害額を火災種類別にみると第6表のとおりであり、建物火災が全体の94.4%と大部分を占めている。

第6表 火災種類別損害状況

区 分	損害額(千円)	割合	1件当たりの損害額(千円)
建 物 火 災	2,837,975	94.4%	3,611
林 野 火 災	1,691	0.1%	14
車 両 火 災	62,070	2.1%	501
船 舶 火 災	88,548	2.9%	8,855
航 空 機 火 災	0	0.0%	—
そ の 他 火 災	14,421	0.5%	38
爆 発	2,789	0.1%	—
計	3,007,494	100.0%	2,109

4 出火原因

平成19年中において発生した火災は1,426件のうち失火が940件(65.9%)となっており、火災の多くは火気の取扱いの不注意や不始末から発生している。

第7表 出火原因別出火件数

区 分	平 成 19 年		平 成 18 年	
	出火件数	割合(%)	出火件数	割合(%)
失 火	940	65.9%	883	68.1%
放火・放火の疑い	313	21.9%	228	17.6%
火 あ そ び	56	3.9%	71	5.5%
自然発火・再燃	20	1.4%	19	1.5%
天 災	7	0.5%	3	0.2%
不 明	90	6.3%	92	7.1%
計	1,426	100.0%	1,296	100.0%

出火原因別では、たき火(183件, 12.8%)が一番多く、以下、放火の疑い(158件, 11.1%)、放火(155件, 10.9%)、こんろ(153件, 10.7%)、たばこ(151件, 10.6%)の順になっている。

なお、「放火」と「放火の疑い」を合わせると313件で全体の22%となっている。

第8表 出火原因別出火件数

平成19年			平成18年			平成19年			平成18年		
原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
たき火	183	12.8%	こんろ	174	12.2%	放火	6,558	12.0%	放火	6,649	12.5%
放火の疑い	158	11.1%	たばこ	150	10.5%	こんろ	6,080	11.1%	こんろ	5,990	11.2%
放火	155	10.9%	放火	140	9.8%	たばこ	5,707	10.5%	たばこ	5,135	9.6%
こんろ	153	10.7%	たき火	97	6.8%	放火の疑い	4,584	8.4%	放火の疑い	4,619	8.7%
たばこ	151	10.6%	放火の疑い	88	6.2%	たき火	3,176	5.8%	たき火	2,630	4.9%
火あそび	56	3.9%	火あそび	71	5.0%	火あそび	1,879	3.4%	ストーブ	1,927	3.6%
火入れ	40	2.8%	ストーブ	50	3.5%	ストーブ	1,587	2.9%	火遊び	1,825	3.4%
ストーブ	35	2.5%	火入れ	37	2.6%	火入れ	1,434	2.6%	電灯電話等 の配線	1,475	2.8%
マッチ・ライター	32	2.2%	電気機器	33	2.3%	電灯電話等 の配線	1,373	2.5%	火入れ	1,225	2.3%
排気管	29	2.0%	電灯電話等 の配線	31	2.2%	配線器具	1,043	1.9%	配線器具	1,100	2.1%
その他(不明 調査中含む)	434	30.4%	その他(不明 調査中含む)	425	29.8%	その他(不明 調査中含む)	21,161	38.8%	その他(不明 調査中含む)	20,701	38.9%
計	1,426	100.0%	計	1,296	90.9%	計	54,582	100.0%	計	53,276	100.0%

5 死者・負傷者

平成19年中には、火災により53人の尊い人命が失われた。これは、前年と同じ人数である。

また、負傷者は194人となっており、前年の220人と比べ26人(11.8%)減少した。

過去10年間の火災による死傷者の推移は、第9表のとおりである。

第9表 火災による死傷者数の推移

(平成10年=指数100)

区分	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
死者	36	48	42	56	55	51	47	63	53	53
指数	100	133	117	156	153	142	131	175	147	147
負傷者	188	187	198	158	208	179	192	187	220	194
指数	100	99	105	84	111	95	102	99	117	103

火災による死者の火災種類別及び死因別の区分は、第10表のとおりである。

火災種類別では、建物火災による死者が40人で全体の75.5%を占めており、前年の39人より1人増加した。

また、死因別では火傷が31人で全体の58.5%を占め、次に自殺が11人(20.8%)と続いている。

第10表 火災による死傷者数の推移

(平成19年中)

火災	死因 一炭素中毒 窒息	火	傷 打骨折撲等	自	殺	そ の 他	不 明	計	火災種類別 構成比(%)
建 物	6	25			5		4	40	75.5%
林 野			1					1	1.9%
車 両			3		3			6	11.3%
船 舶									
航 空 機									
そ の 他			2		3		1	6	11.3%
計	6	31			11	0	5	53	100.0%
死 因 別 構 成 比 (%)	11.3%	58.5%			20.8%	0.0%	9.4%	100.0%	

火災による死者の四季別・月別発生状況は、第11表のとおりである。

第11表 四季別・月別死者発生状況

(平成19年中)

区分	春 季			夏 季			秋 季			冬 季			計
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
死者(人)	4	5	3	3	2	4	2	2	2	7	8	11	53
	12			9			6			26			
割 合	7.5%	9.4%	5.7%	5.7%	3.8%	7.5%	3.8%	3.8%	3.8%	13.2%	15.1%	20.8%	100.0%

火災による死者の死に至った経過及び死者の年齢については、第12表のとおりである。

死に至った経過では、逃げ遅れが原因の者が33人で、死者全体の62.3%を占めている。その他の経過としては、放火自殺(自殺の巻添えを含む)が11人(20.7%)、その他9人(17.0%)となっている。

死者の年齢については、81歳以上が20人(37.7%)と最も多く、次いで61歳以上70歳までが10人(18.9%)、51歳以上60歳までが10人(18.9%)の順となっている。また、51歳以上による死者が45人と全体の84.9%を占める。

第12表 経過別・年齢別死者の状況

(平成19年中)

死者の発生した経過			年 齢										計			
区分	経過別	理由別	0 ~ 5	6 ~ 10	11 ~ 20	21 ~ 30	31 ~ 40	41 ~ 50	51 ~ 60	61 ~ 70	71 ~ 80	81 ~		不 明		
殺人・自損行為による死者(心中の道づれ・巻添を含む)以外 の死者	A 発見が遅れ、気づいた時は火煙が回りすでに逃げ道がなかったと思われるもの(全く気づかなかった場合を含む)。	(発見が遅れた理由) 熟睡							2			1		3	7	
		泥酔							1	1				2		
		病気・身体不自由									1					1
		その他							1							1
	B 判断力に欠けあるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	(判断力・体力的条件の要素) 5歳以下の乳幼児														4
		泥酔														
		病気・身体不自由											1		1	
		老衰											2		2	
	C 延焼拡大が早かった等のため、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	(逃げる暇がなかった理由) ガス爆発のため														2
		危険物燃焼のため								1		1			2	
	D 逃げれば逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われるもの。	その他														5
		(逃げる機会を失った理由) 狼狽して														
		持出品・服装に気を取られ														
		火災に触れ回っているうちに										2	1	2	5	
	E 避難行動を起こしているが、逃げ切れなかったと思われるもの(一応自力避難したが、避難中、火傷、ガス吸引し病院等で死亡した場合を含む)。	消火しようとして														7
		人を救助しようとして														
		その他														
		(逃げ切れなかった理由) 身体不自由のため											1		1	
		延焼拡大が早く								1	1	1	3		6	
	F 一旦屋外避難後再進入したと思われるもの。	逃げ道を間違えて														1
出入口施錠のため																
G 出火時屋外に出て出火後進入したと思われるもの。	その他															
H 着衣着火、火傷(熱傷)あるいはガス中毒により死亡したと思われるもの。	(着衣着火時の状況) 喫煙中														7	
	炊事中											2		2		
	採暖中(たき火を除く)									1				1		
	たき火中										1	2		3		
	火あそび中												1	1		
その他	その他火気取扱中															
殺人・自損	I 放火自殺(心中の道づれを含む)								2	5	1	1	2	11	11	
	J 放火自殺の巻添者(心中の道づれを除く)															
	K 放火殺人の犠牲者															
その他	L A~K以外の経過等											1		1	9	
	M 不明	N 調査中			1		1	1		2	1	2		8		
計					2		1	5	10	10	5	20		53		
年齢構成比(%)					3.8%		1.9%	9.4%	18.9%	18.9%	9.4%	37.7%		100.0%		

6 平成 19 年中の火災の特色

広島県の火災件数は、平成 14 年まで 1,500～2,000 件の間で推移してきたが、平成 15 年は 1,277 件、16 年 1,353 件、17 年 1,364 件、18 年 1,296 件、19 年 1,426 件と 1,500 件を割った。過去 10 年間の出火件数と出火率（人口 1 万人当たり）の推移は、第 13 表のとおりである。

本県では「放火」等が、長く出火原因の 1 位を占めてきたが、平成 17 年は「たばこ」、平成 18 年は「こんろ」、平成 19 年は「たき火」が 1 位となった。放火による出火件数は、前年に比べ 15 件（10.7%）増加し、全体に占める割合は 10.9%（前年 10.8%）となった。（第 14 表参照）

また本県は、林野火災の発生件数が多いという特色がある。平成 19 年は 124 件で、全国第 2 位（前年 第 3 位）と依然上位を占めている。

第 13 表 出火件数・出火率の推移

区分		年									
		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
広島県	出火件数	1,502	1,523	1,520	1,624	1,624	1,277	1,353	1,364	1,296	1,426
	出火率	5.2	5.3	5.3	5.7	5.7	4.4	4.7	4.8	4.5	5.0
全国	出火件数	54,514	58,526	62,454	63,591	63,575	56,329	60,387	57,460	53,276	54,582
	出火率	4.3	4.7	5.0	5.0	5.0	4.4	4.8	4.5	4.2	4.3

第 14 表 「放火」「放火の疑い」による火災発生の推移

区分		年									
		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
広島県	全出火件数	1,502	1,523	1,520	1,624	1,624	1,277	1,353	1,364	1,296	1,426
	放火	161	143	149	247	265	202	173	161	140	155
	構成比(%)	10.7%	9.4%	9.8%	15.2%	16.3%	15.8%	12.8%	11.8%	10.8%	10.9%
	放火の疑い	154	127	125	129	171	75	95	86	88	158
	構成比(%)	10.3%	8.3%	8.2%	7.9%	10.5%	5.9%	7.0%	6.3%	6.8%	11.1%
全国	全出火件数	54,514	58,534	62,454	63,591	63,651	56,333	63,387	57,460	53,276	54,582
	放火	7,294	7,482	7,817	8,120	8,216	8,354	8,210	7,225	6,649	6,558
	構成比(%)	13.4%	12.8%	12.5%	12.8%	12.9%	14.8%	13.0%	12.6%	12.5%	12.0%
	放火の疑い	5,173	5,357	6,035	6,288	6,337	5,707	5,796	5,039	4,619	4,584
	構成比(%)	9.5%	9.2%	9.7%	9.9%	10.0%	10.1%	9.1%	8.8%	8.7%	8.4%

7 過年度特記火災事例

過去10年間に県内で発生した火災のうち3名以上死者の発生した火災は、第15表のとおりである。
また、20ha以上焼損した林野火災は、第16表のとおりである。

第15表 3名以上死者の出た火災

年月日	出火場所	種別	火災原因	死者
9年4月10日	広島市安佐北区口田南二丁目	建物 (爆発)	不明	3
12年10月28日	御調郡向島町	建物	放火	3
13年1月17日	広島市西区己斐大迫一丁目	建物	不明	3
15年10月11日	豊田郡川尻町	建物	不明	5

第16表 20ha以上焼損した林野火災

(平成6年～平成19年)

発生年月日	発生場所	焼損面積 (ha)	損害額 (千円)	自衛隊 派遣	空中消火		原因
					自衛隊	消防	
H 6. 8. 11	竹原市	352	500,870	有	有	有 (広島市, 島根県, 京都市)	たばこ
	三原市						
H 6. 8. 17	因島市	57	57,924	有	有	有 (広島市, 島根県, 福岡市, 北九州市)	たき火
H 7. 4. 4	豊田郡川尻町	70	1,740			有 (広島市)	たき火
	豊田郡安浦町						
H 7. 8. 6	佐伯郡大柿町	80	2,520	有	有	有 (広島市, 島根県, 香川県, 福岡市)	たき火 (たき火による 火の粉)
H 9. 1. 20	安芸郡江田島町	45	2,633	有	有	有 (広島県, 広島市, 香川県, 愛媛県)	たき火
H 9. 3. 8	豊田郡安浦町	185	38,281	有	有	有 (広島県, 広島市, 愛媛県, 高知県)	たき火
	豊田郡安芸津町						
H 9. 4. 13	賀茂郡黒瀬町	92	3,315	有		有 (広島市, 島根県, 香川県)	たばこ
H 9. 4. 17	福山市	50	14,250			有 (広島市, 香川県, 岡山市)	たばこ
H10. 3. 8	佐伯郡大野町	28	14,646			有 (広島県, 広島市, 愛媛県)	草焼き
H11. 5. 2	佐伯郡大野町	136	35,920	有	有	有 (広島市, 愛媛県, 岡山市)	たばこ
	大竹市						
H12. 8. 30	豊田郡瀬戸田町	63	64,703	有	有	有 (広島県, 広島市, 山口県, 島根県, 愛媛県, 徳島県, 香川県, 高知県)	不明
H14. 12. 3	尾道市	30	3,017			有 (広島県, 広島市)	不明
	三原市						
H16. 2. 14	豊田郡瀬戸田町	391	105,317	有	有	有 (広島県, 広島市, 愛媛県, 鳥取県, 岡山市)	不明
	因島市						

発生年月日	発生場所	焼損面積 (ha)	損害額 (千円)	自衛隊 派遣	空中消火		原因
					自衛隊	消防	
H18. 1. 11	福山市	100	4,500	有	有	有 (広島県, 広島市, 岡山市, 愛媛県, 徳島県, 鳥取県, 島根県)	放火の疑い
H19. 3. 4	東広島市	30	948			有 (広島市)	不明

第9-1表 火災総括表

区分 月	出火件数							焼損棟数					り災世帯数				り災者		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 焼	ほ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
1	79	3	10	1		28	121	30	6	42	45	123	15	8	65	88	207	8	14
2	76	21	14			28	139	11	10	36	49	106	10	8	58	76	164	11	14
3	70	30	12	1		57	170	21	9	31	42	103	16	12	50	78	200	4	28
4	75	30	16			42	163	37	7	31	41	116	12	1	47	60	151	5	20
5	69	7	4	1		36	117	29	11	25	34	99	12	8	36	56	127	3	16
6	78	1	10	1		23	113	31	10	36	48	125	18	5	54	77	194	3	24
7	50	2	8			18	78	9	2	14	35	60	6	4	29	39	104	2	15
8	62	2	15			32	111	18	4	23	32	77	11	1	40	52	132	4	15
9	49	8	8	3		24	92	24	5	21	33	83	23	5	39	67	139	2	4
10	50	5	10	1		41	107	11	3	16	28	58	8		32	40	105	2	10
11	59	11	5	1		30	106	18	5	27	35	85	12	7	51	70	161	2	23
12	69	4	12	1		23	109	17	10	38	35	100	11	5	39	55	149	7	11
計	786	124	124	10		382	1,426	256	82	340	457	1,135	154	64	540	758	1,833	53	194
構成比	55.1%	8.7%	8.7%	0.7%		26.8%	100%	22.6%	7.2%	30.0%	40.3%	100%	20.3%	8.4%	71.2%	100%			

平成18	756	78	156	3		303	1,296	231	71	356	442	1,100	157	50	586	793	1,954	53	220
17	737	102	168	7		350	1,364	814	67	345	419	1,645	164	49	510	723	1,804	63	187
16	704	144	153	5		347	1,353	229	59	313	397	998	184	38	519	741	1,758	47	192
15	700	91	168	8		310	1,277	182	55	336	384	957	106	44	479	629	1,548	51	179
14	817	191	156	1		459	1,624	279	80	397	407	1,163	167	45	537	749	1,856	51	208
13	871	146	187	6		414	1,624	260	93	427	434	1,214	171	61	571	803	2,027	56	158
12	836	115	187	6		376	1,520	286	78	396	431	1,191	170	45	534	749	1,937	42	198
11	840	121	182	9		371	1,523	217	90	398	435	1,140	151	65	546	762	2,017	48	187
10	834	137	173	12		346	1,502	198	87	428	403	1,116	133	54	512	699	1,893	36	188
9	871	188	154	8		418	1,639	286	72	475	394	1,227	155	47	564	766	2,137	51	184
8	874	186	151	9		497	1,717	282	79	484	378	1,223	162	56	623	841	2,346	52	230
7	871	233	172	6		529	1,811	275	118	452	416	1,261	178	74	562	814	2,274	42	149
6	867	325	155	8	1	639	1,995	317	106	893		1,316	210	62	663	935	2,618	49	204
5	786	247	142	9		384	1,568	235	80	797		1,112	135	39	521	695	1,966	34	171
4	819	191	136	5		424	1,575	257	108	828		1,193	148	49	497	694	2,060	45	127
3	897	170	139	5		372	1,583	264	96	913		1,273	172	58	597	827	2,348	33	138
2	922	179	158	11		423	1,693	301	94	901		1,296	198	59	636	893	2,581	68	193
元	932	222	155	10		425	1,744	289	118	957		1,364	191	68	609	868	2,581	57	179
昭和63	999	257	151	4		445	1,856	260	137	1,033		1,430	198	76	743	1,017	2,979	57	207
62	932	221	111	2		420	1,686	301	100	925		1,326	219	62	663	944	2,823	46	168
61	964	310	106	9		515	1,904	317	114	955		1,386	206	53	678	937	2,926	49	197
60	922	275	92	4		441	1,734	312	114	910		1,336	220	71	672	963	3,003	38	186
59	945	269	95	9		519	1,837	300	126	924		1,350	208	82	655	945	2,864	41	219
58	907	223	115	6		419	1,670	288	122	886		1,296	197	73	633	903	2,863	46	177
57	883	272	109	17		445	1,726	272	115	807		1,194	190	67	553	810	2,521	47	192
56	946	153	85	12	1	367	1,564	284	109	851		1,244	214	71	604	889	2,753	41	177

年	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
出火件数	1,608	1,749	2,105	1,773	1,560	1,627	1,926	1,862	1,357	1,561	1,380	1,272	1,096	1,266	1,031	1,172	1,139	1,190

(平成19年中)

損 害 見 積 額 (千円)								焼損面積			
爆 発 を 除 く							爆 発	計	建物 (㎡)		林 野 (a)
建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			床 面 積	表 面 積	
122,352	230,320		2,128	60,200		677		415,677	5,197	1,033	
174,784	100,782	365	2,347			523		278,801	3,234	515	198
105,144	82,594	1,083	2,036	1,947		406		193,210	2,676	1,991	3,227
110,971	78,370	20	3,649			1,236		194,246	3,785	228	204
121,403	39,761	10	939	15,000		2,512	252	179,877	3,052	454	85
170,526	69,128		8,014	13		1,996		249,677	5,102	977	1
37,824	295,008	181	2,664			1,347		337,024	1,201	531	71
74,803	111,585		9,449			845	124	196,806	1,834	448	5
182,320	101,190	12	6,876	7,957		1,704		300,059	3,826	571	18
117,326	79,524	20	3,868	3,401		281		204,420	3,230	80	74
162,346	62,610		825	30		2,499		228,310	2,630	342	31
110,102	97,202		19,275			395	2,413	229,387	2,816	358	14
1,489,901	1,348,074	1,691	62,070	88,548		14,421	2,789	3,007,494	38,583	7,528	3,928
49.5%	44.8%	0.1%	2.1%	2.9%		0.5%	0.1%	100%			

1,513,804	786,512	6,990	67,656	17,033		26,993	3,572	2,422,560	31,015	5,394	13,269
1,274,413	863,354	1,226	78,979	11,100		49,216	2	2,278,290	33,404	4,926	1,376
2,147,051	3,467,172	108,417	58,504	1,209		39,547	36,080	5,857,980	41,047	11,967	43,041
1,037,488	826,609	1,884	56,378	116,116		32,127	1,953	2,072,555	22,536	3,998	1,671
1,561,201	1,227,086	8,754	63,547	44		60,410	478	2,921,520	38,543	5,440	7,542
1,781,931	1,955,835	2,453	64,029	1,697		25,403	50	3,831,398	45,133	6,762	2,321
2,056,396	1,090,433	67,919	73,527	196		48,442	8,957	3,345,870	41,748	5,299	8,016
1,235,125	1,203,425	38,955	100,653	5,672		23,766	12,236	2,619,832	33,209	4,414	16,948
1,161,667	810,686	19,223	76,318	27,517		47,428	2,096	2,144,935	28,846	4,102	4,740
1,747,668	1,280,108	46,224	68,477	7,002		57,197	988	3,207,664	34,773	4,514	40,182
1,553,618	1,241,709	19,252	77,885	4,374		75,818	601,143	3,573,799	35,571	4,953	5,855
1,444,788	1,227,250	7,558	73,250	19,362		42,573	13,398	2,828,179	39,237	5,635	19,966
1,638,817	1,959,932	566,374	128,014	3,838	45,958	40,202		4,383,135	45,396		49,696
1,165,062	1,041,986	195,675	122,484	27,909		100,778		2,653,894	28,102		34,163
1,477,042	1,373,707	9,664	70,813	18,683		18,483		2,968,392	36,298		2,898
1,442,314	1,325,931	5,139	45,573	4,271		32,188		2,855,416	35,603		5,573
1,307,681	1,348,489	4,927	138,507	36,418		30,844		2,866,866	39,752		6,216
1,506,788	1,345,746	6,485	89,948	2,528		78,138		3,029,633	41,534		6,259
1,371,129	1,628,667	46,579	49,742	56,295		46,147		3,198,559	40,258		22,455
1,169,896	1,074,908	10,755	421,535	13,148		14,392		2,704,634	42,569		5,196
1,449,399	1,351,497	66,056	29,194	45,079		59,439		3,000,664	45,567		38,771
1,309,215	1,377,937	21,749	28,680	6,597		12,103		2,756,281	38,394		13,420
1,465,517	1,357,285	95,790	28,109	1,485		11,032		2,959,218	46,762		48,130
1,277,865	1,478,406	50,058	34,965	1,691		88,699		2,931,684	42,879		17,008
1,053,453	956,394	14,965	16,337	5,066		14,096		2,060,311	36,797		9,402
1,113,795	996,866	24,524	21,996	12,327		66,108		2,235,616	38,071		14,199

第9-2表 平成19年中の出火原因別火災件数

全 火 災			建 物			林 野			車
原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因
た き 火	183	12.8%	こ ん ろ	151	19.2%	た き 火	46	37.1%	排 気 管
放火の疑い	158	11.1%	放 火	95	12.1%	放火の疑い	29	23.4%	交通機関内 配 線
放 火	155	10.9%	放火の疑い	84	10.7%	た ば こ	12	9.7%	放火の疑い
こ ん ろ	153	10.7%	た ば こ	78	9.9%	火 入 れ	11	8.9%	放 火
た ば こ	151	10.6%	ス ト ー ブ	35	4.5%	火 あ そ び	4	3.2%	マッチ・ライ タ
火 あ そ び	56	3.9%	た き 火	30	3.8%	マッチ・ライ タ	3	2.4%	た ば こ
火 入 れ	40	2.8%	配 線 器 具	26	3.3%	放 火	2	1.6%	た き 火
ス ト ー ブ	35	2.5%	電灯電話等 の 配 線	24	3.1%	焼 却 炉	1	0.8%	電 気 機 器
マッチ・ライ タ	32	2.2%	火 あ そ び	17	2.2%	取 灰	1	0.8%	内 燃 機 関
排 気 管	29	2.0%	灯 火	16	2.0%				衝突の火花
配 線 器 具	29	2.0%	溶接機・切 断	15	1.9%				こ ん ろ
電灯電話等 の 配 線	28	2.0%	電 気 機 器	13	1.7%				溶接機・切 断
溶接機・切 断	22	1.5%	風呂かまど	13	1.7%				配 線 器 具
電 気 機 器	18	1.3%	マッチ・ライ タ	12	1.5%				
焼 却 炉	16	1.1%	焼 却 炉	9	1.1%				
不明・調査中	90	6.3%	不明・調査中	59	7.5%	不明・調査中	8	6.5%	不明・調査中
そ の 他	231	16.2%	そ の 他	109	13.9%	そ の 他	7	5.6%	そ の 他
計	1,426	100.0%	計	786	100.0%	計	124	100.0%	計

両		船 船		航 空 機			そ の 他			
件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合
23	18.5%	排 気 管	2	20.0%				た き 火	101	26.4%
15	12.1%	放 火	1	10.0%				た ば こ	54	14.1%
10	8.1%	配 線 器 具	1	10.0%				放 火	47	12.3%
10	8.1%	電 灯 電 話 等 の 配 線	1	10.0%				放 火 の 疑 い	35	9.2%
8	6.5%	溶 接 機 ・ 切 機 断	1	10.0%				火 あ そ び	35	9.2%
7	5.6%							火 入 れ	27	7.1%
6	4.8%							マ ッ チ ・ ラ イ タ	9	2.4%
4	3.2%							焼 却 炉	6	1.6%
4	3.2%							溶 接 機 ・ 切 機 断	4	1.0%
4	3.2%							電 灯 電 話 等 の 配 線	3	0.8%
2	1.6%							取 灰	3	0.8%
2	1.6%							配 線 器 具	1	0.3%
1	0.8%							電 気 機 器	1	0.3%
								煙 突 ・ 煙 道	1	0.8%
								電 気 装 置	1	0.8%
10	8.1%	不 明 ・ 調 査 中	1	10.0%				不 明 ・ 調 査 中	12	9.7%
18	14.5%	そ の 他	3	30.0%				そ の 他	42	33.9%
124	100.0%	計	10	100.0%				計	382	100.0%

第9-3表 出火原因別火災件数の推移

平成13年			平成14年			平成15年			平成16年
原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因
放 火	247	15.2%	放 火	265	16.3%	放 火	205	16.1%	放 火
た ば こ	202	12.4%	た ば こ	171	10.5%	た ば こ	134	10.5%	た き 火
放火の疑い	129	7.9%	放火の疑い	171	10.5%	た き 火	110	8.6%	た ば こ
た き 火	117	7.2%	た き 火	110	6.8%	火 あ そ び	78	6.1%	こ ん ろ
火 あ そ び	107	6.6%	火 あ そ び	106	6.5%	放火の疑い	74	5.8%	放火の疑い
プロパンガス テーブル	66	4.1%	プロパンガス テーブル	56	3.4%	プロパンガス テーブル	53	4.2%	火 あ そ び
都 市 ガ ス テ ー ブ ル	52	3.2%	都 市 ガ ス テ ー ブ ル	54	3.3%	都 市 ガ ス テ ー ブ ル	40	3.1%	ス ト ー ブ
枯れ草焼き	44	2.7%	枯れ草焼き	39	2.4%	石油・ガソリン ストーブ (開放式)	27	2.1%	火 入 れ
石油・ガソリン ストーブ (開放式)	27	1.7%	石油・ガソリン ストーブ	31	1.9%	枯れ草焼き	26	2.0%	電灯電話等 の配線
プロパンガス コンロ	24	1.5%	直接雷	25	1.5%	排気管	25	2.0%	電気機器
排気管	24	1.5%	排気管	22	1.4%	プロパンガス こんろ	22	1.7%	排気管
ライター	20	1.2%	ライター	20	1.2%	たき火の 火の粉	20	1.6%	交通機関内 配線
交通機関内 配線(その他)	19	1.2%	交通機関内 配線(その他)	19	1.2%	ライター	20	1.6%	マッチ・ライタ ー
火のついたゴミ	19	1.2%	火のついた ゴミ	15	0.9%	電気ストーブ・ 火鉢 (開放式)	16	1.3%	溶接機・切断 機
ゴミ焼却炉	17	1.0%	その他の裸 火	15	0.9%	交通機関内 配線(その他)	15	1.2%	配線器具
不 明 (調査中)	102	6.3%	不 明 (調査中)	98	6.0%	不 明 (調査中)	85	6.7%	不 明 (調査中)
上記以外	408	25.1%	上記以外	407	25.1%	上記以外	327	25.6%	上記以外
計	1,624	100.0%	計	1,624	100.0%	計	1,277	100.0%	計

6 年		平成 17 年		平成 18 年		平成 19 年				
件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合	原因	件数	割合
173	12.8%	たばこ	172	12.6%	こんろ	174	13.4%	たき火	183	12.8%
154	11.4%	たき火	162	11.9%	たばこ	150	11.6%	放火の疑い	158	11.1%
135	10.0%	放火	161	11.8%	放火	140	10.8%	放火	155	10.9%
132	9.8%	こんろ	142	10.4%	たき火	97	7.5%	こんろ	153	10.7%
95	7.0%	放火の疑い	86	6.3%	放火の疑い	88	6.8%	たばこ	151	10.6%
72	5.3%	火あそび	69	5.1%	火あそび	71	5.5%	火あそび	56	3.9%
41	3.0%	ストーブ	60	4.4%	ストーブ	50	3.9%	火入れ	40	2.8%
36	2.7%	排気管	37	2.7%	火入れ	37	2.9%	ストーブ	35	2.5%
33	2.4%	交通機関内配線	28	2.1%	電気機器	33	2.5%	マッチ・ライター	32	2.2%
30	2.2%	配線器具	26	1.9%	電灯電話等の配線	31	2.4%	排気管	29	2.0%
24	1.8%	火入れ	24	1.8%	配線器具	31	2.4%	配線器具	29	2.0%
24	1.8%	電気機器	21	1.5%	排気管	29	2.2%	電灯電話等の配線	28	2.0%
23	1.7%	マッチ・ライター	21	1.5%	マッチ・ライター	28	2.2%	溶接機・切断機	22	1.5%
22	1.6%	溶接機・切断機	20	1.5%	焼却炉	17	1.3%	電気機器	18	1.3%
19	1.4%	電灯電話等の配線	19	1.4%	灯火	17	1.3%	焼却炉	16	1.1%
89	6.6%	不明・調査中	82	6.0%	不明・調査中	92	7.1%	不明・調査中	90	6.3%
251	18.6%	上記以外	234	17.2%	その他	211	16.3%	その他	231	16.2%
1,353	100.0%	計	1,364	100.0%	計	1,296	100.0%	計	1,426	100.0%

第9-4表 市町村別火災発生状況

区分 市町村名	出火件数							焼損棟数					り災世帯数				り災者		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
広島市	304	12	43			146	505	49	24	117	222	412	54	20	260	334	774	13	79
(中区)	63		9			24	96	2	2	13	55	72	2	5	59	66	133		7
(東区)	22	2	2			19	45	2		2	20	24	1		15	16	42		3
(南区)	53		1			18	72	13	4	20	43	80	15	2	44	61	138	3	19
(西区)	37	1	9			15	62	7	5	19	30	61	17	4	43	64	133	1	8
(安佐南区)	44	3	6			20	73	1	3	15	27	46	2	2	30	34	89		18
(安佐北区)	44	1	9			23	77	15	7	31	22	75	10	4	38	52	135	5	13
(安芸区)	17	3	5			13	38	7	2	9	9	27	6	1	14	21	49	2	5
(佐伯区)	24	2	2			14	42	2	1	8	16	27	1	2	17	20	55	2	6
呉市	71	9	5	2		29	116	15	8	43	37	103	17	7	64	88	187	11	19
竹原市	7	1	1				9	3	4	5	2	14	7		6	13	24	1	2
三原市	39	10	13			24	86	12	6	11	25	54	12	3	21	36	81	2	14
尾道市	43	2	5	2		5	57	10	8	24	19	61	9	3	36	48	126	2	10
福山市	98	7	17	2		17	141	19	19	47	42	127	10	18	45	73	224	6	22
府中市	15	10	1			1	27	6	2	7	7	22	3	2	12	17	44		5
三次市	17	11	4			13	45	8	1	8	3	20	2	1	4	7	19	4	7
庄原市	20	5	7			8	40	20	1	15	7	43	8		13	21	63	5	4
大竹市	7		4			5	16	12		4	5	21	7		6	13	24		3
東広島市	57	19	7			47	130	58	3	23	30	114	12	7	31	50	121	4	8
廿日市市	19	2	5			9	35	8		6	15	29	2		8	10	34		1
安芸高田市	14	3				10	27	5	1	7	4	17		1	2	3	6		3
江田島市	10	2	2	3		18	35	5	2	2	5	14	5		4	9	21	1	4
府中町	10	4	3			10	27			5	6	11			6	6	17		1
海田町	8					1	9	1	1	2	8	12	1	1	7	9	20		3

No.1

(平成19年中)

損害見積額(千円)								焼損面積			
爆発を除く							爆	計	建物(m ²)		林野(a)
建	収	林	車	船	航	そ			床	表	
物	容	野	両	舶	空	の	発	面	面		
積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積
412,322	347,836		12,737			7,771		780,666	7,903	4,827	31
20,578	40,081		1,384			1,715		63,758	958	938	
8,565	8,730		4,440			230		21,965	144	23	2
158,744	74,339		501			755		234,339	2,179	1,928	
48,331	80,609		1,314			3,401		133,655	907	999	12
17,891	3,788		1,296			495		23,470	370	204	7
90,443	80,577		2,076			922		174,018	1,754	498	
56,771	49,387		1,598			214		107,970	1,205	122	1
10,999	10,325		128			39		21,491	386	115	9
75,582	33,934	12	1,106	7,480		895		119,009	1,706	426	32
68,806	11,678		2,000			83		82,567	898	67	6
232,986	143,303	66	11,680			113		388,148	2,617	58	44
63,700	66,407		1,811	250		709	2,537	135,414	2,211	121	13
199,804	215,342		4,239	75,200		347	252	495,184	6,849	351	36
9,942	4,096	20	76			31		14,165	806	43	197
22,052	5,430	9	981			235		28,707	728	53	66
40,134	38,582	202	1,904			453		81,275	2,369	65	97
59,231	46,757		4,244			276		110,508	2,088	1	
179,518	69,666	948	3,362			2,304		255,798	4,877	391	3,107
15,811	34,002		13,310			249		63,372	1,031	1	5
24,458	5,439					485		30,382	930	465	29
9,918	2,182		53	2,217		4		14,374	411	5	3
760	199		254			142		1,355	12	26	1
12,032	2,837		5			6		14,880	292	18	

第9-4表 市町村別火災発生状況

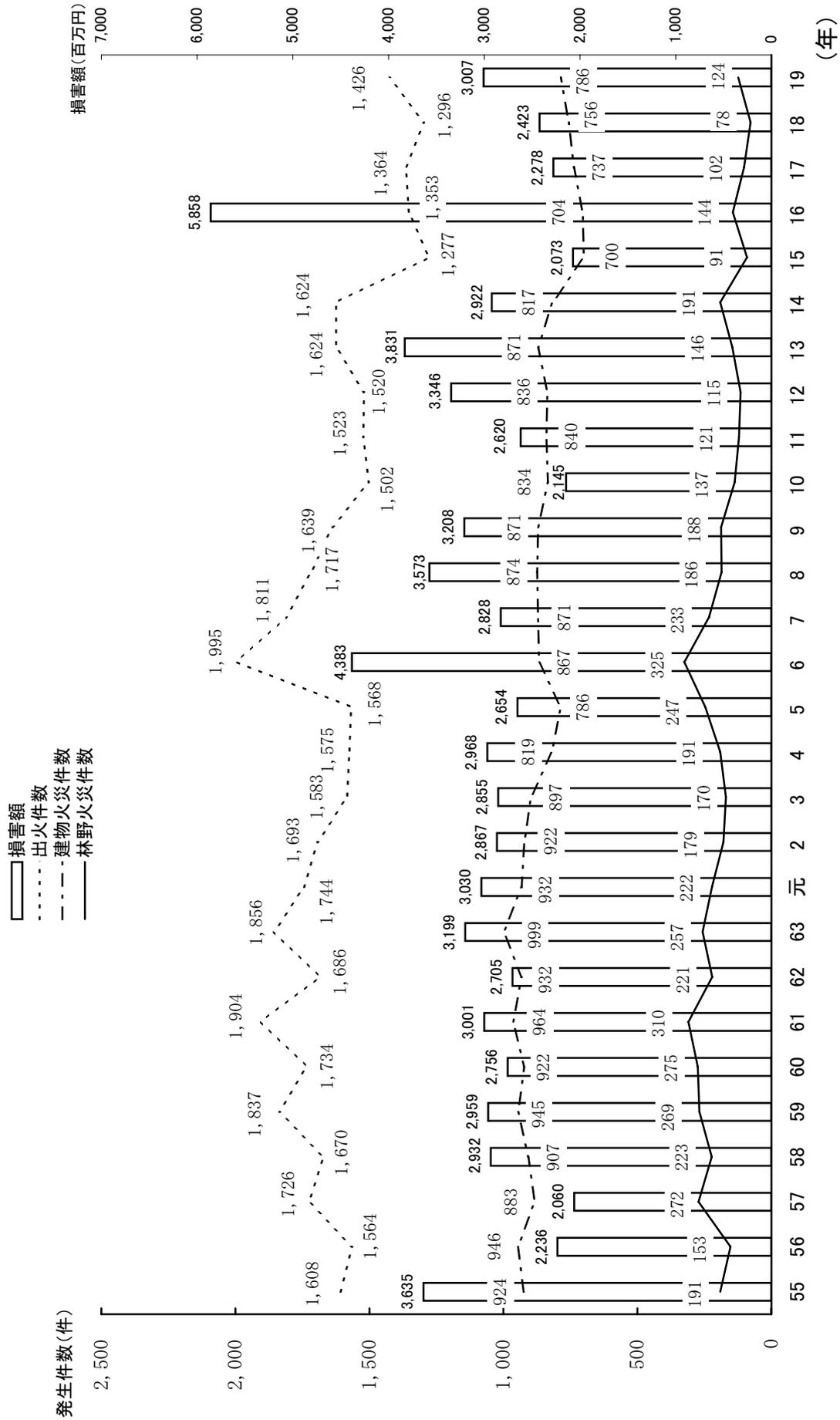
区分 市町村名	出火件数							焼損棟数					り災世帯数				り災者		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
熊野町	6	2	2			5	15	1	1	1	5	8	1	1	3	5	12	1	
坂町	5	1		1		1	8	3		3	6	12			4	4	10		
廿日市市(吉和村)	1					2	3			1	1								
安芸太田町	1		2				3	1			1								2
北広島町	7	4	1			12	24	4		2	2	8	1		2	3	8	2	1
東広島市(旧安芸津町)	1		2			8	11			1	1								2
大崎上島町	2					2	4	2			1	3	1		1	2	5		1
世羅町	9	6				7	22	4		2	3	9	2		5	7	13	1	1
神石高原町	15	14				2	31	10	1	4	3	18							2

No.2

(平成19年中)

損害見積額(千円)								焼損面積			
爆発を除く							爆発	計	建物(m ²)		林野(a)
建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他			床面積	表面積	
4,384	5,835		282			20		10,521	161	105	2
2,041	108			3,401		43		5,593	97	55	
19	60							79		2	
690	1,292		3,597			205		5,784	46		
20,574	37,197	114	130			3		58,018	1,130	22	56
7,464	270,010		299			46		277,819	19	407	13
2,346	2,089							4,435	187	1	
13,915	1,858	299						16,072	383	7	158
11,412	1,935	21				1		13,369	832	11	32

第9-5表 火災件数・損害額の推移



第9-6表 火災による死者・負傷者の推移

